

(公社)日本地すべり学会第 64 回研究発表会若手優秀発表賞をいただきました

農地基盤情報研究領域 地域防災グループ 吉澤 剛禎

このたび、(公社)日本地すべり学会第 64 回研究発表会においてポスター発表を行い、若手優秀発表賞を賜りましたことをご報告いたします。

本研究の遂行にあたり指導・協力いただいた当機構関係各位、並びにご審査いただきました日本地すべり学会の皆様へ、心より御礼申し上げます。

本研究の目的は、鋼管とセメント系材料を用いて施工される地すべり抑止杭の損傷有無を評価する手法の開発です。手法を開発するために実施した模型実験では、コンクリート杭の健全性評価に用いられる試験手法を適用し、その有効性を検証しました。受賞は、「他の杭の評価方法はあるのに、地すべり抑止杭の評価手法が未整備である」という問題意識に多くの方から共感をいただけたことでできたものと考えています。

今後も本研究を発展させ、地すべり抑止杭のストックマネジメントに少しでも貢献できれば幸いです。

